

親子六頭 すすくすく育つ

“イノシシ”の動物園

大原 佐藤友雄さんが飼育

高瀬、大原の“専光寺”のすぐ裏山の棚の中で、イノシシの親子を、佐藤友雄さんが、飼っておられます。

飼育のきっかけは、三年前のこと、山口で仕事を終えて帰る途中、一頭のイノシシの子が車の前を横切ったそうです。佐藤さんは車から降り、岩陰に潜んでいるところを捕らえ、家に連れて帰られ、家族の一員として、育てておられました。もともと、棚から逃げ出したそうです。

これには、可愛がっておられたお孫さんたちに、大変なシヨクだったようです。そこで、生後二ヶ月の子を買い求め、育て始められたのが、今いるイノシシの夫婦だそうです。

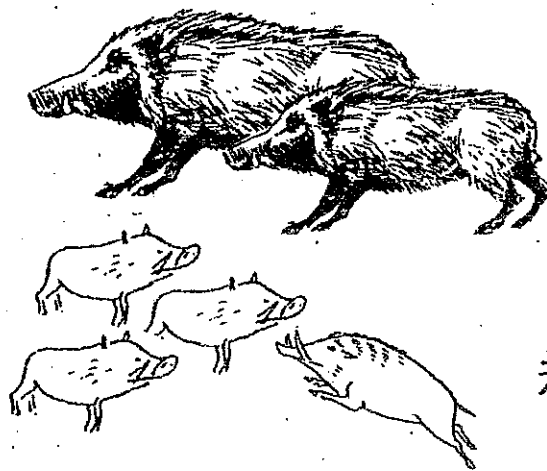
そして、昨年の暮れには、待ちに望んでいた二世も誕生したそうです。

しかし、六頭の子のうち、生後、まもなくして二頭は、親の下敷きとなつて、無残な死をとげたそうです。四匹は、すすくと育ち、親子共々仲良く元気に暮らしております。

餌は、麦をつぶした牛の飼料や、古米などを炊いて与えておられます。

また、菜っ葉や大根なども好く食べるそうですが、イノシシは、赤系の色の服装でのぞくと大変嫌うそうです。

しかし、幼いお孫さんにもすっかりなつき、家族の一員として飼われております。



和田公民館主事替わる

徳原さんご退職
後任に藤井さん

和田公民館の職員が替まりました。三年間、公民館主事として、また、地域のためにお世話いただいたておりました、徳原一さんが御退職されました。何時までも、ご健康と幸せをお祈りします。また、後任に、矢地峠の藤井邦彦さんが主事として和田公民館にお越しになりました。藤井さんは、社会教育面には特に詳しい方です。地域の発展のために活躍下さい。なお、館長も藤井清司さんから、和田支所長の村河忠夫さんに替わりました。

向う一ヶ月行事計画

- 四月 十五日(金)市老連和田支部総会 湯野
- 十六日(土)和田校区子供会総会 和公
- 十八日(月)婦人会分区長集會 "
- 二十一日(木)自治会和田支部総会 "
- 二十二日(金)納税組合長集會 "
- 二十八日(木)和小PTA総会 和小
- 二十七日(水)中学校係体予選
- 五月 十日(火)各種団体調整會議 和公

健康相談日程

- 【四月】
- 二十二日 田戸 九時半
- 二十五日 木屋ケ迫 九時半
- 二十七日 大谷 九時半
- 米光下 十三時
- 【五月】
- 十一日 馬神集會所 九時半
- 十三日 矢地峠 十三時
- 十三日 高瀬集會所 九時半
- いずれも一時間の予定です。

島地川の七不思議

その一 和田 松田英夫

私共、戦中派の者にとって、戦争は心

奥深くにまだ生々しい記憶として生涯の中にも忘れることはできません。昭和二十年の頃は、戦地から引き上げた者にとって、まだ定戦もなく毎日の楽しみは故郷の川に親しみ、心の傷をいやすのが唯一の生活パターンであったと思ひます。

その年は割合に雨が多かった年でした。子供のころから島地川の“つがに”は、

が、その年は、なんと捕れるは捕れるは大きな蟹もじの中にぎっしり一杯、蟹が身動き出来ないほど入っているのです。つがにの姿は島地川から、はたと消え

和田に住む人々にとって、何よりの蛋白

ちよつとした水の加減もありましたが

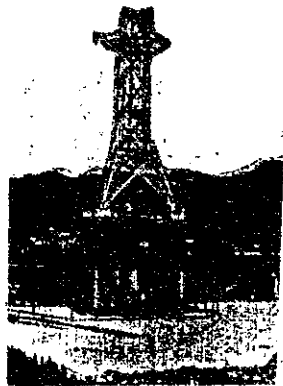
昭和六十二年、漁業組合で蟹の放流を

始めましたが、近頃になつても、この

島地川 増水中は 赤色回転灯、点滅

警報

建設省では、島地川からの放流量が、毎秒50立方メートル以上になった時とか、急激な河川の水位の上昇が予想されるとき、拡声器及びサイレンで、状況をお知らせする放流警報所を、高瀬から堀の間に30ヶ所設置しております。



各警報所に 赤色回転灯設置

今回、建設省島地川ダムでは河川の増水を周知できるように、各所の警報所に赤色の回転灯を取り付けました。

目的は、河川の増水中には赤色の回転灯を点滅回転させ、流域住民にお知らせするものです。

今後、警報所の回転灯が、点滅して回転している場合には、河川が増水している時だと思ってお注意してください。

和田ツ子を よろしく 先生 和 小・中 紹介

氏名	経年	住所
校長 吉松文雄	二年	徳地町大字岸見
教頭 西本信正	一年	和田教職員住宅
教諭 大田美和子	二年	徳山市大字四熊
小田暢克	四年	福川三丁目
古谷尋伸	転入	大字米光 平木
大迫教子	二年	和田教職員住宅
有近悦子	二年	徳地町堀
手島宏明	三年	下松市光ヶ丘
小西美佐江	五年	福川三丁目
原田真理子	二年	山口市大内矢田

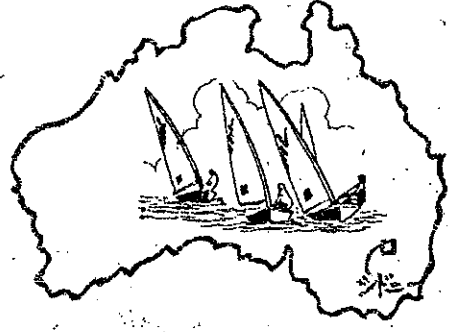
〔和田小学校〕



疲れを残さず 楽しいレジャーを

オーストラリアの休日 和 小 古谷尋伸 先生

この度、和田小学校に赴任されました古谷尋伸先生は、四年間のオーストラリア滞在を終え、この度、帰国されたばかりです。四人家族で、今、平木に住まいされております。早速オーストラリアの休日を紹介いただきました。



週休二日制の国、休日の過ごし方は様々です。小旅行に出かけたり、海岸でのんびりしたり、テニス・クリケット・ゴルフなどのスポーツを楽しんだりする人もいます。小さなボートやヨットでセーリングを楽しむ人もたくさんいます。若者に特に人気があるのは、サーフィンやウインド・サーフィンでしょう。そんな中で最も一般的で、誰もが楽しむのがバーベキューです。広い公園があららちらにあり、芝生が敷きつめられ、ユーカリの木陰などにはバーベキューの設備があります。自分たちで小枝を集めて来て火をつけ、持ってきた肉などを焼くのです。そして、子供たちは、フットボールやクリケットを楽しみ、親は、ワインやビールを勝手に談笑したり、芝生に寝転んで読書と、金のかからないまた、疲れを残さない楽しみ方をしています。本当に羨ましいかぎりです。

また、疲れを残さない楽しみ方をしています。本当に羨ましいかぎりです。

《 児童・生徒数 》

中学校	小学校
一年 十三名	一年 二十八名
二年 十三名	二年 二十六名
三年 十三名	三年 二十七名
四年 十三名	四年 二十五名
五年 十三名	五年 二十五名
六年 十三名	六年 二十五名
計 八十八名	計 百三十二名

氏名	経年	住所
校長 井上 健	二年	和田校長住宅
教頭 大丸益夫	転入	防府市大字佐野
教諭 山本隆一	六年	徳地町大字岸見
野村久美子	二年	玖珂郡周東町
川辺敏之	二年	新南陽市本陣町
岡本信次	二年	下松市末武上
弓指克幸	二年	和田教職員住宅
岡政史生	転入	
新久保教子	四年	新南陽市野村一
廣中教子	八年	
中村陽子		

〔和田中学校〕

小・中学校 家庭訪問

和田小・中学校の家庭訪問は次により行われます。

和田小学校	〔和田中学校〕
19日(火) 高瀬方面	18日(月) 馬神方面
20日(水) 夏切 "	19日(火) 高瀬 "
22日(金) 埴 "	20日(水) 夏切 "
25日(月) 米光 "	21日(木) 埴 "
26日(火) 馬神 "	22日(金) 米光 "

もみじ小屋 完成

高瀬峡に建築されていた、丸太小屋が完成し和田中学校の生徒たちによって、もみじ小屋と名付けられました。利用は29日からです。殿明の平野昭三さんにご連絡のうえご利用下さい。一日の使用料は1,500円です。また、周囲の竹林に生える、竹・竹の子は、ご自由にとってもよいそうです。

各種団体行事調整会議

各団体におかれましては、新年度の行事計画、役員の変更などあわただしい時と思えます。今年も、和田公民館が中心となって各団体の行事調整会議を行います。責任者は是非ご出席下さい。日時 5月10日(火) 夕7時30分 場所 和公

固定資産台帳縦覧

固定資産課税台帳の縦覧は20日迄です。なお、今年度は、評価替えの年度です。とくに、土地の異動や家屋の新築、滅失などあった方は是非縦覧をしておきましょう。

5月5日 上村 お薬師様

5月5日は恒例のお薬師祭です。今年も、薬師堂が再興されて、800年目にあたり、いろいろな演し物が予定されているそうです。

お知らせ あれ